

合志市防災アプリ等導入業務委託に関する質疑の回答(7月21日受付分)

	質疑内容	回答
1	「実施要領 7-(2)-⑥ イ)ランニングコスト」について 架電する固定電話の想定導入経費(100件)は、10年間で、100件、住民の方から市役所へ架電がある想定件数という理解で問題ないでしょうか。	現状では架電件数が不明ですので架電に伴う通信料についてはランニングコストへの計上は不要です。その他、現状で必要な経費等あればランニングコストに計上してください。なお、架電するためのシステム構築費等については本業務委託費に計上してください。また、100件は登録する電話番号の件数となり、100件に対して、年間で複数回架電する想定です。
2	「仕様書 第3章3配信設備」について 公式Xへの配信方法は、現在、何の端末から配信されてますでしょうか。	本市業務用パソコンから配信しております。
3	「仕様書 第3章3配信設備(6)」について テレホンサービスの音声応答装置は、現在の機器を流用する理解で問題ないでしょうか。	現在の防災無線機器は併用期間終了後、使用しない予定ですので、機器の流用は考えておりません。
4	「仕様書 第2章 6-(8)」について 住民向け案内チラシデータのサイズ、両面有無、をご教示お願いします。	チラシデータのサイズはA4サイズをお願いします。ただし、両面等、チラシの内容については事業者が決定後、協議のうえ作成する予定ですので、現状明確には定めておりません。
5	「仕様書 第4章 保守体制・緊急時の対応」について 万が一、防災アプリ障害発生時、応答時、早期復旧のため遠隔操作で復旧対応をさせていただくことは可能でしょうか。	アプリ障害発生時の対応として、早期復旧が可能であれば遠隔操作でも問題ありません。ただし、市役所に機器を設置しており、設置機器に不具合が生じ、現地でしか対応できないような場合は、現地対応が必須です。